

【東京・無年金障害者をなくす会 学習会(第20期第2回例会)】

資料代 会員無料

会員外 300円

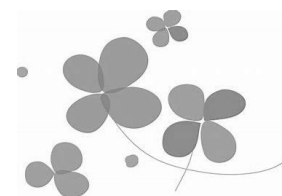
■ 当事者・家族・支援者・学生向け

『 検証！ 日本の福祉 』

～「地域共生社会」の真の狙いは福祉の後退？だったらNO！～

講師：山崎 光弘氏 (日本障害者センター 事務局次長・理事)

日本障害者協議会 (JD) 政策委員



■ 日時：2018年5月13日(日) 13時～15時(予定)

■ 場所：戸山サンライズ(東京都新宿区戸山1-22-1 全国障害者総合福祉センター)

予約不要ですが、満席の場合は入場できないことがあります。荒天等により、予告なく中止になる場合があります。予めご了承ください。
手話通訳、テキストデータが必要な方は事前に事務局までご連絡いただくと助かります。

■主催団体 東京・無年金障害者をなくす会 (年会費：1,000円)

〒169-0072 東京都新宿区大久保 1-1-2 日本障害者センター内
TEL03-3207-5636 FAX03-3207-5628

【学習会の主旨】

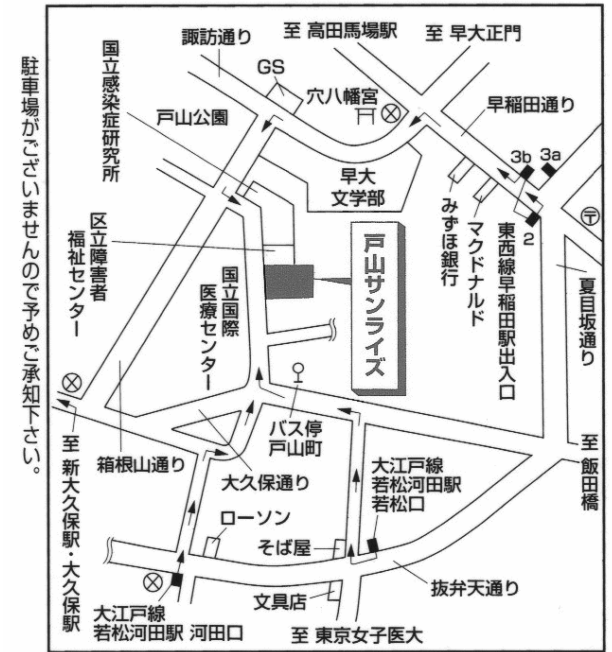
厚生労働省は、「地域共生社会」の実現を掲げ、「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日閣議決定）や、「『地域共生社会』の実現に向けて（当面の改革工程）」（平成29年2月7日厚生労働省「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部決定）に基づいて、その具体化に向けた改革を進めています。

「公的支援の『縦割り』から『丸ごと』への転換」、「住民の主体的な支え合いを育み、暮らしに安心感と生きがいを生み出す」などの言葉が列挙され、一見とても住みやすい世の中になるような気もしますが、本当にそうなのでしょうか？無年金障害者の生活がこれで豊かになるのでしょうか？裏に隠された真の意味を考える必要があります。

今回の学習会は、講師に山崎光弘氏をお招きしました。日本の福祉の現状をわかりやすく話していただきます。私たちの運動のヒントが得られる話になるはず。ぜひ、ご参加ください！

◆講師紹介：山崎 光弘（やまざきみつひろ）。日本障害者センター 事務局次長・理事、日本障害者協議会（JD）政策委員。平行機能障害等を持つ障害当事者。近著に「介護保険優先原則問題の現在～なぜ障害者は介護保険制度を問題にするのか～」、『豊かな暮らし』（2017年9月号）、「『我が事・丸ごと』が目指す『地域共生社会の行方』～経済成長のための社会保障への転換に向けて」、『国民医療』（2017年秋号）などがある。

【東京・無年金障害者をなくす会の紹介】 ●障害年金は複雑で、受給するためには一苦勞、●障害年金が受給できずに困っています、●受給しているけど、もしかしたら打ち切られるかも・・・そんな思いを抱えている当事者、家族、支援者の方は少なくないと思います。／当会が目指しているのは、「無年金障害者」をなくすことです。／年に2回程度学習会を開いています。会員になりませんか。年に数回、会報を発行しています。年会費1000円です。当日、受付でお支払いいただければ、今回の参加費はいただきません。



●交通機関

【電車】①東西線早稲田駅 → 徒歩10分程度 → 戸山サンライズ（高田馬場寄りの出口をご利用ください）②大江戸線若松河田駅 → 徒歩10分程度 → 戸山サンライズ（河田口の出口をご利用ください）

【バス】①新宿西口から（所要時間は25分程度です）新宿西口（小田急ハルク前）36番乗り場をご利用ください。運賃は210円（IC206円）です。「宿74」系統 大久保通り・国立国際医療センター経由に乗り、「戸山町」バス停下車 → 徒歩5分 ②新大久保から（所要時間は20分程度です）JR新大久保駅1番乗り場をご利用ください。運賃は210円（IC206円）です。「橋63」系統 国立国際医療センター前・市ヶ谷駅前経由に乗り、「戸山町」バス停下車 → 徒歩5分

●電話 03-3204-3611